



60歳から始める 学びの場

帯広シニアサークル「ふたば」

同世代との交流や学習の機会を通じて、セカンドライフ（第二の人生）をさらに充実させませんか。

問い合わせ とかちプラザ（〒080-0014 西4条南13丁目1、☎22-7890）、生涯学習課（市庁舎8階、☎65-4192）

定年などにより仕事有一段落して、第二の人生は「健康で充実した時間を過ごしたい」「新しく何かを始めたい」と思うことはありませんか。

帯広シニアサークル「ふたば」は、市内在住の60歳以上を対象に、「健康づくり」「仲間づくり」「学習成果を社会で生かす」をキーワードに、2年間にわたって仲間と共に学習する場です。

講演会や体験講座など 充実した学習内容

とかちプラザや市民文化ホールなどを会場に、学年別、選択コース別、1・2年生合同学習会で学びます。

学習内容は、郷土の歴史や環境、健康管理などの講演会、十勝近郊を巡るバス見学、太極拳やスト



出し物でにぎわうクリスマス会

クラブ活動も楽しめる

希望者が参加できるクラブ活動として、書道とダンスがあります。初めての人でも楽しく参加でき、成果発表の場もあります。

2年間の学習修了後は
自主学習で学ぶ

2年間の学習修了後は、自主学習グループ「帯広市わかば会」で活動することもできます。

継続してさまざまな学習活動を実践することで、会員同士の親睦や社会貢献、地域との交流を図ることが出来ます。

募集は3月31日まで

申し込みは、2月1日(木)～3月31日(出までに、所定の申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送でとかちプラザへ。

学習日時 月3回程度、平日(曜日は不定期)の午前中、2時間程度
費用 年会費1000円(別途施設見学料など4000円程度)
定員 先着150人

新しい人との出会い 経験・体験ができた



帯広シニアサークルふたば 2年生
長谷部 悦子さん(60代)

慣れない場に最初は不安もありましたが、思い切って申し込みました。

今はバス見学やクリスマス会などを通じて、初対面の人ともすぐに仲良くなれて、とても楽しく過ごしています。また、書道クラブにも参加しているので、外出の機会も増えました。2年という学習期間もちょうど良いです。

仕事などで人生経験を積んできた自分ですが、引退後にまた新しい出会いや経験・体験ができる良い機会になっています。「何か始めたい」と迷っている人にはお勧めです。



和やかな雰囲気の手習いクラブ



青少年の健全な 成長を育む

巡回指導の現状とスマホの安全な利用

市では、青少年の健全育成のため、街頭巡回を行っています。また、スマートフォンなどの携帯端末の安全な利用を呼び掛けている。

問い合わせ 青少年課（市庁舎3階、☎65-4161）

青少年を見守る 街頭巡回指導

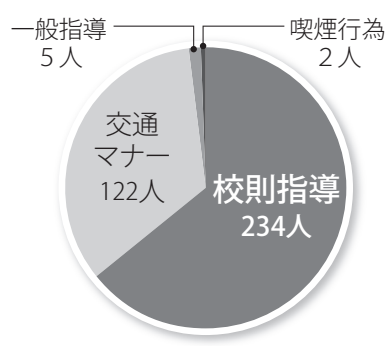
不良行為や問題行動の早期発見、非行を未然に防ぐため、地域住民などから委嘱した指導協力員と市の指導員が連携して、市内中心街や郊外の大型店、アミューズメント施設、公園などを、放課後、夜間、深夜などの時間帯に巡回しています。

声掛け指導数が昨年度より増加

平成29年4月～12月末までで、340回の巡回指導を実施し、363人の青少年に声掛け指導を行いました。前年度同期間と比較すると51件の増加となりました。

主な内容は、小・中学生が保護者の同伴なくゲームコーナーを利用するなどの校則指導が234人

声掛け指導の内容 (平成29年4月～12月末)



子どものスマートフォンなどに フィルタリング設定を

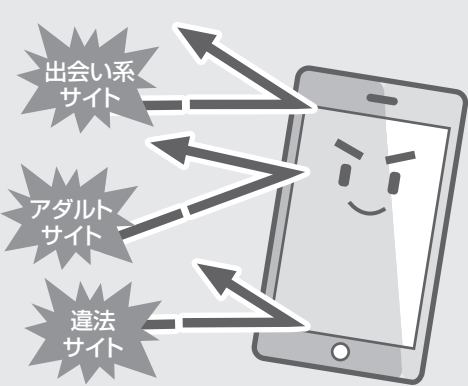
スマートフォンなどの携帯端末は、インターネットに接続して情報を調べたり、コミュニティサイトで交流できるなど、とても便利です。

しかし、インターネット上には青少年に有害な情報もたくさんあります。

フィルタリングは、有害なインターネットサイトの大部分を閲覧できないようにブロックします。フィルタリングを設定していない場合は、販売店に相談してフィルタリングを設定することをお勧めします。

冬はゲームやパソコンに遊びが集中しがち

冬期間は外出が少なくなり、子どもの遊びがスマートフォンやゲーム機などに集中しがちです。保護者の皆さんには、携帯端末などの正しい使い方の指導と、トラブルに巻き込まれないために、細かな目配りと見守りをお願いします。



子どもを取り巻く 良好な社会環境を目指す

市では、カラオケ店やコンビニエンスストアなどに、深夜入場や飲酒・喫煙禁止の表示要請、青少年の行動に関する情報提供など、事業者と協力・連携を図っています。

と最も多く、次いで自転車運転中のスマホ操作などの交通マナー指導が122人、危険・迷惑行為の注意などが5人、喫煙行為が2人でした。(図)

以前に見受けられた喫煙行為は減少傾向にあるものの、体育祭や文化祭の振り替え休日にゲームセンター入場による校則違反が増えています。

事業者からは、万引きなどの不法行為は減少傾向にある一方で、放置自転車、コンセントの無断使用(盗電)、ハロウインの仮装のために店舗のトイレを占領するなどの迷惑行為の解消を求める声が上がっています。